

稚児五舞い復活！ 赤塚神社 春まつり

平成 23 年 4 月 14 日 (木)

19:00~宵宮(夜宮)

平成 23 年 4 月 15 日 (金) 春まつり

13:00~神事(社殿内でのお祓い行事)

14:00~太々神楽、稚児舞い



●○ 赤塚神社 春まつり 解説 ○●

神事は、赤塚地区の役員等が地域の五穀豊穡と住民の無病息災・安全を祈願します。
続いて太々神楽は、祈願や昔話に基づいた舞いです。以下、簡単にご説明いたします。

- 一、**榊舞**：【稚児・男児】舞台の四方を清浄に祓う舞い
- 二、**大の浮橋**：鉦舞い。日本の誕生を現わす舞い
- 三、**刀舞**：【稚児・男児】世の平安を願い、厄災消除を祈願する
- 四、**海神**：海上安全と大漁を祈る舞い
- 五、**小弓遊び**：【稚児・男児】山野を鎮め、豊作を願う
- 六、**恵比寿舞**：海の守神で漁の祖神である事代主命＝恵比寿を表わす
- 七、**花献**：【稚児・女児】花舞い。大和心を表す舞い
- 八、**神伊佐美**：鈴舞い。大岩戸から大照大神を連れ出した舞い
- 九、**末広**：【稚児・女児】扇舞い。末広がりの弥栄＝繁栄を表す舞い
- 十、**大黒舞**：大黒舞い。開運授福の舞い。最後に神前の供物を撒く

【解説】

今年は、五つの稚児舞い全てが復活します。
 昨年の稚児舞いは榊舞いのみでしたが、練習を重ね五つの舞い全てをお披露目できるようになりました。
 本来、太々神楽は五つの稚児舞いを含む十二の舞いですが、大人の舞いの残り二つ(久奈戸、盆舞)は諸事情によりお休みいたします。



【おさそい】

地域の伝統を守り続けるため、年齢性別を問わず継承者(=楽人といます)を随時募集しています。あなたも笛・太鼓による演奏や舞いを覚えませんか？特に**稚児舞い**は小学生の間しか舞うことのできない**貴重な体験**です。楽人および稚児舞いについては、下記連絡先または関係者までお声掛けください。



赤塚太々神楽・地蔵院御輿・延命町船江組の保存・発信

赤塚伝統芸能保存会 検索

赤塚伝統芸能保存会 代表 山川潤 TEL. 025-268-4365